

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2002-506248(P2002-506248A)

【公表日】平成14年2月26日(2002.2.26)

【出願番号】特願2000-534934(P2000-534934)

【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 12/00

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 4 5 B

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月19日(2004.8.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ファイルサーバを操作する方法であって、

前記ファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選択された第1安全スタイルを有するファイルサーバ上の第1ファイルを識別するステップと、

上記複数の安全スタイルのうちのもう1つの安全スタイルにおけるアクセスを含む、前記第1ファイルに対する全てのアクセスに前記第1安全スタイルを実施するステップとかなる方法。

【請求項2】 請求項1に記載の方法であって、

前記複数の安全スタイルが、Windows NT安全スタイル、UNIX安全スタイル、または、Windows NT安全スタイル及びUNIX安全スタイルの両方を含んでいることよりなる方法。

【請求項3】 請求項1に記載の方法であって、

前記第1ファイルをファイルシステムにおけるファイルのサブセットと関連づけるステップと、

前記サブセットのファイルを、前記複数の安全スタイルの安全サブセットに限定するステップとを含み、

前記ファイルシステムのツリー構造に許可を設定する試みが前記安全サブセットに制限されることよりなる方法。

【請求項4】 請求項1に記載の方法であって、

前記識別ステップと前記実施ステップとが、さらに前記第1安全スタイルにおける許可を第2安全スタイルにマッピングするステップを含み、前記マッピングが、ダイナミックに、または、静的に行われることよりなる方法。

【請求項5】 請求項1に記載の方法であって、

前記実施ステップが、

前記第1安全スタイルの前記第1ファイルに対応する第1群の許可を、該第1群の許可に比べて、より制限的でなくはない第2安全スタイルの第2群の許可に翻訳するステップと、

前記第2群の許可を利用して前記第2安全スタイルのファイルサーバ・リクエストを実施するステップとかなる方法。

【請求項6】 ファイルサーバを操作する方法であって、

前記ファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選択された第1安全スタイルを有するファイルサーバ上の第1ファイルを識別するステップと、

前記ファイルサーバに対する全てのアクセスに前記第1安全スタイルを実施するステップとからなり、

前記実施ステップが、

前記第1安全スタイルで前記第1ファイルと関連付けた第1群の許可を認識するステップと、

前記第1安全スタイルと関連付けられている第1ユーザタイプを規定するステップと、
第2安全スタイルに関連付けられている第2ユーザタイプからユーザを前記第1ユーザタイプに翻訳するステップと、

前記第1ユーザタイプと前記第1群の許可とを用いて前記第2ユーザタイプからのファイルサーバ・リクエストを実施するステップとからなる方法。

【請求項7】 それぞれがファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選ばれた対応安全スタイルを有する、前記ファイルサーバに適した一群のファイルからなり、

前記ファイルサーバが、上記複数の安全スタイルのうちのもう1つの安全スタイルにおけるアクセスを含む、前記ファイルに対する全てのアクセスに対して前記対応安全スタイルを実施することよりなるファイルサーバ。

【請求項8】 請求項7に記載のものであって、

前記複数の安全スタイルにウインドウズNT安全スタイル、UNIX安全スタイル、または、ウインドウズNT安全スタイル及びUNIX安全スタイルの両方が含まれていることよりなるファイルサーバ。

【請求項9】 請求項7に記載のものであって、

前記複数の安全スタイルの安全サブセットに対応する前記ファイルシステムのサブツリー構造とからなり、

前記ファイルサーバは前記安全サブセットに対して前記サブツリー構造に許可を設定する試みを制限することよりなるファイルサーバ。

【請求項10】 それぞれがファイルサーバが実行する、複数の操作システムに対応する複数の安全スタイルから選ばれた対応安全スタイルを有する、前記ファイルサーバに適した一群のファイルからなり、

前記ファイルサーバが、上記複数の安全スタイルのうちのもう1つの安全スタイルにおけるアクセスを含む、前記ファイルに対する全てのアクセスに対して前記対応安全スタイルを実施するものであり、

また、ファイルサーバ・リクエストに応答して前記ファイルに関連する安全スタイルを変更できることよりなるファイルサーバ。

【請求項11】 請求項10に記載のものであって、

前記ファイルサーバは、第1安全スタイルの前記ファイルに関連する第1群の許可を第2安全スタイルの第2群の許可に変更することができ、前記第2群の許可が前記第1群の許可に比べて、より制限的でなくはないことよりなるファイルサーバ。